

10周年記念大会
第10回日本公衆衛生看護学会学術集会
6th International Conference of
Global Network of Public Health Nursing
合同オンライン開催

2022年1月8・9日 (土・日)
オンデマンド配信期間：2022年1月4日～1月31日



第10回日本公衆衛生看護学会学術集会 6th GNPHN (国際保健師ネットワーク学術集会)
会 長：松本珠実(大阪市健康局健康推進部) 会 長：岡本玲子(大阪大学大学院公衆衛生看護学教室)
副会長：岡本玲子(大阪大学大学院公衆衛生看護学教室) 副会長：松本珠実(大阪市健康局健康推進部)

第10回日本公衆衛生看護学会学術集会のご案内をいたします。

今回は10周年の記念大会として第6回グローバルネットワークオブパブリックヘルスナーシングを招致し、合同開催といたします。

新型コロナウイルス感染症の流行が収まらない中、オンライン開催といたしますが、多くの方々にご参加いただきたいと思っています。

開催概要・
学術集会テーマ



学術集会 開催概要

- ・開催方法：オンライン開催
- ・開催内容：講演、企画展、ワークショップ、演題発表等
- ・懇親会：オンライン（Zoom）交流会

6/1-8/23（国内・国際学会共通）
演題・ワークショップ登録

6/1-10/29（国内・国際学会共通）
事前参加登録

2022/1/8・9 学術集会（オンライン開催）
オンデマンド配信期間：2022年1月4日-1月31日

開催期間は2022年1月8日・9日。

1月4日から31日までの間オンデマンド配信を行います。

事前参加登録は10月29日までです。お早目の登録をお願いします。

参加費・講演集



学術集会参加費

	参加登録種別	事前	一般		参加登録種別	事前	一般
	国内	会員	10,000円		11,000円	国際	GNPHN会員
非会員		11,000円	12,000円	GNPHN非会員	30,000円		35,000円
学生(院生除く)		3,000円	3,000円	途上国	10,000円		12,000円
ワークショップ		10,000円	—	学生(院生除く)	8,000円		10,000円

ポケットプログラム・講演集について

	参加登録者	参加未登録者
会員	ポケットプログラムを事前送付 講演集pdfダウンロード可	ポケットプログラムを事前送付
非会員	講演集pdfダウンロード可	—
学生(院生除く)		

参加費はご覧のとおりです。

今回はペーパーレスの取組みとして講演集の印刷はいたしません。会員の皆さんにはポケットプログラムを事前送付いたします。

学術集会の歩み



<第1回> 2013年1月14日 東京
「新たな公衆衛生看護の創造」
 会長：佐伯和子 副会長：大場工ミ

<第2回> 2014年1月12日～13日 神奈川
「公衆衛生看護の社会的使命とソーシャルキャピタル」
 会長：荒木田 美香子 副会長：加藤 静子

<第3回> 2015年1月10日～11日 兵庫
「実践・研究・教育の協働で創り出す公衆衛生看護の知」
 会長：松田宣子 副会長：朽木悦子

<第4回> 2016年1月23日～24日 東京
「公衆衛生看護の多様性と本質～変革期から未来に向けて～」
 会長：麻原きよみ 副会長：佐川きよみ

<第5回> 2017年1月21日～22日 宮城
**「公衆衛生看護のソーシャルデザイン
 ～人々と共にまちづくりの未来を拓く～」**
 会長：大森純子 副会長：岡本咲子

<第6回> 2018年1月5日～6日 大阪
**「公衆衛生看護の原点から未来につなぐ～健康格差解消
 にむけ、地域の人々と協働する新たな保健師の力の共有～」**
 会長：上野昌江 副会長：上林孝子

<第7回> 2019年1月26日～27日 山口
「健康のアートとサイエンスで日々を織りなす公衆衛生看護」
 会長：守田孝恵 副会長：斎藤美矢子

<第8回> 2020年1月11日～12日 愛媛
「公衆衛生看護のプロフェッショナリズム – 学び合う文化の醸成 –」
 会長：野村 美千江 副会長：森田 圭子 亀田 真美

第9回：2020年12月25日～2021年1月24日 オンライン開催
**「公衆衛生看護の責任と実践
 ～誰も取り残されない『社会的包摂』の実現をめざして～」**
 会長：大木 幸子 副会長：河西 あかね

学術集会は、2013年の第1回東京大会から、第9回まで、学会の成長とともに大きく発展してきました。



第10回学術集会のテーマは、「平時が大事！リスクに備え『生』を衛るポジティブヘルス」です。

テーマに関するkey words



人々の「生」を衛ること、それは保健師をはじめとする公衆衛生看護従事者が、最も根幹に据えている使命です。

「生」には生命・生活・生産・生きる権利としての意味があり、わたしたちが根幹に据えている使命は、これらの「生」を衛ることに他なりません。

テーマに関するkey words



- 平時から、リスクを予測し備えておくこと。
- ネガティブな面に焦点をあてるのではなく、常に「より正の方向へ」ポジティブな面に着目し、「みんなで」「ともに」「楽しく」を大事にしながら活動を進めていくこと。



そこにある公衆衛生看護を担う私たちの専門性を確認し、明日の糧になる学術集会を目指す

平時からリスクを予測し備えておくこと、ポジティブな面に着目し、みんなで、ともに、楽しく、活動を進めていくこと。

私たちの専門性を確認し、明日の糧になる学術集会にしたいと考えています。

メインプログラム

いくつかのプログラムをご紹介します。

学術集会長講演【合同】



災害対策における 保健師の力

*The Power of Public Health Nurses
in Disaster Measures*

松本珠実 (大阪市健康局健康推進部)





公衆衛生看護技術の 開発と実装

*Development and Implementation of
Public Health Nursing Art*

岡本玲子(大阪大学大学院公衆衛生看護学教室)

まずは、学術集会長講演です。

第10回学術集会【国内】

特別講演	<p>日本公衆衛生看護学会の成長と今後の展望</p> <p>麻原 きよみ（聖路加国際大学 大学院看護学研究科 教授）</p>
特別講演	<p>保健所におけるCOVID-19に関わる統括保健師の活動</p> <p>山崎 初美（神戸市健康局 担当局長）</p>
基調講演・シンポジウム	<p>高齢者自身が活躍し支え合う地域づくりとフレイル予防の今</p> <p>河野 あゆみ（大阪市立大学大学院 医学部看護学研究科 教授） 田中 明美（元生駒市、厚生労働省老健局地域づくり推進室 室長補佐） 安斉 智子（堺市 健康福祉局生活福祉部地域共生推進課 参事）</p>
教育講演	<p>新型コロナウイルスとメンタルヘルス対策</p> <p>高崎 正子（キオクシア株式会社 四日市工場 総務部 健康支援センター シニアエキスパート）</p>

国内学術集会としては、麻原理事長に、第10回を記念し「日本公衆衛生看護学会の成長と今後の展望」として特別講演をいただきます。

その他、新型コロナウイルス感染症の流行を反映したプログラムや、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の施行に伴うフレイル予防などのプログラムを設けています。

第10回学術集会【国内】



教育講演

災害に強い地域コミュニティの形成と地域との協働

生田 英輔（大阪市立大学大学院生活科学研究科 准教授）

セミナー

日本の母子保健の変遷と保健師に期待すること

加藤 則子（十文字学園女子大学 教育人文学部 教授）

セミナー

地域の社会課題を解決するためのデータヘルス計画と政策形成

野口 緑（大阪大学大学院 特任准教授）

セミナー

こころを動かす行動経済学（ナッジ理論）の活用

高橋 勇太（NPO法人PolicyGarage理事、横浜市行動デザインチーム（YBIT）代表
横浜市鶴見区こども家庭支援課子ども家庭支援担当係長）

また、戦略や戦術を考えながらポジティブヘルスを展開するためのセミナーや教育講演も企画しています。

基調講演・招聘講演



基調講演【国内・国際合同】

Public Health Nurses: Health Professionals for no one Left Behind
保健師：だれひとり取り残されない地域を見守る専門職

中村 安秀

(公益社団法人日本WHO協会 理事長、
甲南女子大学看護リハビリテーション学部 教授、大阪大学 名誉教授)



基調講演【国内・国際合同】

Use of Epidemiological Research Findings in Health Activities
疫学の研究成果を保健活動に活かす
～生活習慣病予防、エコチル調査など～

磯 博康

(大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室 教授、
日本公衆衛生学会 理事長)



招へい講演【国内】

貧困・虐待・・・最底辺のリアルと向き合って

石井 光太

(ノンフィクション作家)

基調講演には、日本WHO協会理事長であり、母子手帳を世界に広めてこられた中村安秀先生、

公衆衛生学会の理事長でもあり、生を衛る活動を推進してこられた磯 博康先生にご登壇いただきます。

招へい講演には、社会の深刻なリアルを執筆し続けておられる作家の石井光太先生をお迎えします。

6th GNPHN【国際】



【国内・国際合同】

Actual situation and Perspective of Public Health Nursing Activities to Respond to Covid-19 in Each Country

各国のCovid-19対策における保健師活動の実際と展望

シンポジウム

日本より 山本 祐子 (大阪府健康医療部健康医療総務課 参事)

米国より Mary Koslap-Petraco (ニューヨークストーニブルック大学 臨床准教授)

豪州より Allison Roderick (南オーストラリア伝染病対策本部 COVID19管理者 感染専門看護師)

韓国より Dosoon Park (Gong-Jin プライマリヘルスケア保健診療所 保健診療員)

ナイジェリアより Stella Iwuagwu (NPO健康権利センター 事務局長)

Invited Lecture

招へい講演【国際】

Policies and Programs for Persons with Severe Mental Illness in Post -Deinstitutionalization Era: The U.S Experience

精神障害者の脱施設化後時代における政策とプログラム :

アメリカの経験

Phyllis Solomon (ペンシルバニア大学 教授)

国内・国際合同のメインの企画は、世界中のCovid-19に対する保健師活動の実際をお伝えするシンポジウムです。

国際の企画について、精神保健の分野では、アメリカからソロモン先生を招へいします。

6th GNPHN【国際】



Invited Lecture

Understanding the impact of Adverse Childhood Experiences (ACEs) in adolescent motherhood

10代母親のACE（逆境的小児期体験）が育児・子どもの発達に及ぼす影響の理解

大川 聡子（関西医科大学看護学部 准教授）

Invited Lecture

Development of needs-oriented healthcare systems by public health nurses in Japan

日本の保健師によるニーズに基づく地域ヘルスケアシステムの開発

吉岡 京子（国立保健医療科学院生涯健康研究部 上席主任研究官）

Invited Lecture

The collaboration between community health and school health~Let's work together as a team without a wall~

地域保健と学校保健の連携

～そこに壁のない体制をめざして～

中村 富美子（静岡県沼津市立大岡中学校 養護教諭）

母子保健の分野からの講演、地域ニーズに基づくシステムづくり、および学校保健の分野からと、さまざまな分野の最新の知見を学べるプログラムになっています。

一般演題・
ワークショップ





一般演題

- ・種別：「活動報告」と「研究報告」の2種類
- ・配信方法：国内はオンデマンド、国際はディスカッションのライブあり
- ・発表形式：次の3種類より希望の形式を選択

1. 口演：5-10分の音声入り動画ファイルによる発表
2. 示説：パワーポのPDF化による発表
3. 誌上発表：抄録掲載による発表

優秀演題の表彰

- ・優秀演題にノミネートされた方には、口演（音声入り動画ファイル）での発表を 依頼し、オンデマンドに加えライブでも配信予定です。
- ・サイト上で受賞演題を公表するとともに、表彰状を授与します。

一般演題はオンデマンド配信とし、発表形式は音声入り動画による発表、パワーポイントをPDFファイルにしての発表、抄録掲載による発表の3種類を設けています。

優秀演題賞を受賞した研究報告・活動報告は、ライブで配信いたします。

ワークショップ

【国内では19のワークショップ、国際ではいくつかのウェビナーを開催！】

①
オンデマンド
資料

- ・参加者は1月4日より視聴可、1月31日まで
- ・事前に資料を視聴して参加可能！ 参加者方法は後日ご案内

②
ライブで
意見交換

- ・開催時間は80分、ワークショップごとに開催方法ご案内
- ・参加者はWeb上で全ワークショップ一覧を見て、参加方法に沿っていつでもアクセス可

③オンデマンド
期間のチャット
意見交換

- ・各ワークショップの資料掲載ページ上で、チャットのやり取りが可能
- ・1月31日までの間、自由にご交流ください！

ワークショップも数多く揃いました。

こぞってご参加ください！

Zoom交流会



☆日本語でも進行します！

☆参加費無料！

☆世界の保健師と
出会えるチャンス！

☆ダンスに体操、合唱など
楽しい内容が満載！



「世界の保健師とつながろう！」

2022年1月8日(土) 22:00～23:30

2022年1月にオンラインで会いましょう！



<http://web.apollon.nta.co.jp/10ja-6gnphn/index.html>

そして、1日目、深夜になりますが、アメリカは早朝ということで、時差にも負けず、言葉の壁も超えて、唄って踊って、世界の保健師とその仲間とつながるオンライン交流会を開催します！

ぜひ多くの方にご参加いただきたく、何卒よろしく願い申し上げます。